【資産運用関連】

16. 堅実な資産運用をしてほしい

保険金・給付金等を将来にわたり確実にお支払いする保険会社としての使命を全うするため、サープラス・マネジメント型ALMを原則に資産運用を行なっています。

具体的には、長期、固定金利という保険契約の特性をふまえ、公社債を中心に、中長期的に 安定的な収益の確保を目的としたポートフォリオの構築を基本的な考え方としています。

そのうえで、超低金利環境等の市場環境に対応するため、適切なリスク管理のもと、外国 債券や株式、不動産等の資産にも投資を行なうことで超過収益の獲得をめざしています。

足元の運用環境を見ると新型コロナウイルスの感染拡大等を背景に世界的な低金利の継続が 予想される一方、ワクチン普及による経済回復を期待した株価の上昇が続くなど、引き続き 市場の方向性の見極めが困難な情勢となっています。投融資にあたっては市場環境の変化に 柔軟に対応していくとともに、国内外の為替、金利、株価の動向に留意しつつ、デリバティブ を使用したヘッジ取引も活用するなど、リスク管理に重点をおいた資産運用を行なってまいり ます。